

2011年11月11日

大阪大学学長
平野 俊夫 殿
大阪大学副学長兼教育研究担当理事
東島 清 殿

大阪大学箕面地区教職員組合執行委員長
岡本 真理



再度、外国語学部非常勤講師および学生への説明会開催を求めます

箕面地区教職員組合は、10月28日付で、今後の外国語学部の教育のあり方および非常勤講師の雇用について、当事者である学生と非常勤講師に対し、教育研究担当理事みずから説明責任を果たすことを申し入れました（添付資料参照）。しかし、いまだその回答が得られていないことを非常に遺憾に思います。

外国語学部「リストラ案」が報道されるなどの混乱を生んだ上、その後の顛末について、外国語学部教員さえも直接の説明を受けていません。ましてや、さまざまな情報に振り回された非常勤講師の方々と学部学生は、削減計画の影響を直接受ける当事者であるにもかかわらず、いまだ何の説明もされず放置されています。

本学教育の最高責任者である教育研究担当理事は、非常勤講師と学生にたいし、来年度以降の雇用と教育のあり方を、みずからきちんと説明する責任があると考えます。早急に、非常勤講師と学生を対象にした正式な説明会を開催することを、再度強く求めます。

本申し入れに対する回答を、11月18日までに当教職員組合宛てにお願いいたします。説明会を開く予定の有無と、その時期および方法を具体的にお教えてください。いただいた回答は、当組合員および外国語学部教授会の全構成員、そして非常勤講師の方々と学部学生に周知いたします。また回答がない場合は、その旨も周知させていただきますことをあらかじめご了承ください。